

# ポッポだより 11月号

土佐町子育て支援センター  
(保健福祉センター 母子室)  
TEL82-0483 (担当 稲村)

秋も深まり、色づいた木々が美しいころになりました。秋は自然の恵みや移り変わりを肌で感じることでできる絶好の季節です。早寝早起きで、生活リズムを大事に、風邪を引かないようにネ。

## 11月の予定

**ポッポ広場(役場母子室)**  
(9:30~15:30)

11(火) 牛の共進会  
10時~家畜広場(森)

雨の場合は母子室  
14(金)ドングリであそぼ  
17(月)料理教室  
(食生活改善推進協議会)  
簡単なおやつ作り  
27(木)折り紙教室

**樹華夢**  
(9:30~11:00)  
4(火)  
18(火)リズムであそぼ  
25(火)

**みつば保育園**  
(9:30~11:00)

保育で遊ぼう  
13(木)  
20(木)  
6日、27日は  
母子室(役場)です。  
間違わないでね

## 朝ご飯は元気のもと

朝ご飯は、一日をいっぱい遊んで成長するために必要なエネルギーです。朝ご飯をしっかり食べると、からだがあたたまって脳の動きも活発になり、一日が気持ちよく始まります。親子で一緒に食べればおいしいし、子どもは安心します。食欲がなんとなくわかない朝、オニギリはどうですか。

### <変わり種オニギリ>

- ・ 漬物が残っていたら細かく刻んでご飯に混ぜて握ってみよう。
- ・ 塩や醤油で味付けした炒り卵をご飯と混ぜてつくってもおいしいよ。
- ・ 味噌に刻みネギを合わせた具はなんとなく懐かしい味。味噌の入れすぎには注意してね。
- ・ チリメンジャコの釜揚げなら醤油と味付けしたものを試してみよう

お母さんが作ったんだヨ。  
アンパンマン帽子・・・。



お母さんが作ってる間は、  
いいこにしてるヨ。

まーかわいい！  
笑顔いっぱいの交流です。

「とんからりん」に来て  
お年寄りとの交流会。  
「こんな機会でもない」と  
とお互いにつぶやいていました。  
核家族が多くなりましたもの。



最初は戸惑っていた子ども  
も時間の経過とともに、いつ  
もの元気が・・・。  
おやつもいっぱい食べました。

## 子育てサポーターセンターからの出前講座。

ざっくばらんな雰囲気の中、気になっていることや、県下の子ども  
の様子なども聞きました。

将来を見据えた子育てって大事ですよ



ちょっときいて！

0歳のころ

飛鳥出版社 「こども」より

大人だって  
無視されるのはすごく傷つく。  
今はまだ言葉にならないけれど  
赤ちゃんも一生懸命話してるんです。  
だ、か、ら  
一生懸命きいてあげて。

1歳のころ

今の時期  
毎日毎日何かを覚える  
よい事も覚える。  
悪いことも覚える。  
ども、そのほとんどが  
大人の真似から始まる。

2歳のころ

子どもにおにぎりを握った時  
子どもの口に  
ちょうど合うおむすびを作る人は  
ちょうどいい子育てをしてるはず。

はまだ まさよ著「こころ」はポッポ広場にもあります。

## 読み聞かせ、語り聞かせの大切さ・・・新開英二氏

(言葉の力が子どもを育てるより抜粋)

教育には“教えられること”と“教えられないこと”があります。  
固有名詞や社会知識は教えなければ成らないことですが、どうすれば高く積み木を積むことができるかなどは、子ども自信が自ら働きかけ、試行錯誤を繰り返すことによってしか身に付けることができません。子どもの心も同じではないでしょうか。「夢に向かって」とか「心豊かに」というようなことを教えようとすると、どうしてもお説教になってしまいます。そうではなく、そういう心を育てたいのなら、子どもの心を揺さぶればいいのです。いい絵本ばかり。いい児童文学ばかりです。